



# 大生だより

発行日 令和4年3月9日(水)

教育目標

うつくしいところ すすんでべんきょう つよいところとからだ

## 学校評価の結果と今後の改善点をお知らせします

本年度の本校の教育活動を振り返り、成果や問題点を明らかにし、改善を図ることを目的として、学校評価を実施しました。保護者の皆様にはアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。ここに、結果をお伝えするとともに、今後改善すべき点を明らかにして、よりよい教育活動を進めていきます。

### 評価結果の見方について

職員の自己評価、保護者アンケート・児童アンケートを比較・検討しました。

- ① A(よくあてはまる)を4点、B(だいたいあてはまる)を3点、C(あまりあてはまらない)を2点、D(まったくあてはまらない)を1点として計算・平均化しました。
- ② 評価者の人数とこれまでの傾向を考慮し、児童・保護者アンケートについては、3.5点(87.5%)、職員については、3.3点(82.5%)を超えればおおむね満足とし◎の判定を、3点未満のものについては、対策が必要であると考え、△と判定しています。  
※( )内の数値は昨年度の結果です。
- ③ 評価対象ごとに、簡単な分析や今後の課題とすべきことを記述しました。今後の改善に生かしていきたいと考えています。

### 1 教育目標「美しい心 進んで勉強 強い心と体」について

		平均点(昨年度)	判定			平均点(昨年度)	判定
楽しく学校へ通う	児童	3.6(3.5)	◎	進んであいさつ	児童	3.4(3.5)	○
	保護者	3.6(3.7)	◎		保護者	3.0(3.2)	○
	職員	3.2(3.4)	○		職員	2.8(3.2)	△
正しい言葉遣い・ 温かな話し方	児童	3.2(3.2)	○	前日・休み時間 の学習準備	児童	3.6(3.4)	◎
	保護者	2.9(3.0)	△		保護者	3.3(3.3)	○
	職員	2.6(2.8)	△		職員	2.9(2.9)	△
ルールを守って 生活する	児童	3.5(3.5)	◎	授業が分かり楽し い	児童	3.4(3.4)	○
	保護者	3.4(3.6)	○		保護者	3.3(3.3)	○
	職員	3.1(3.2)	○		職員		
学級目標への 意識	児童	3.3(3.3)	○	のびのびと 元気よく遊ぶ	児童	3.7(3.7)	◎
	保護者				保護者	3.6(3.7)	◎
	職員	3.3(3.3)	◎		職員	3.5(3.4)	◎

「楽しく学校へ通う」「ルールを守って生活する」「のびのびと元気よく遊ぶ」の項目は、高い点となりました。今年度も新型コロナウイルス感染症によって、教育活動に様々な制限がありましたが、多くの子どもたちが「楽しく元気に過ごせる学校」と感じていたようです。なお、2限後の休み時間を増やした結果、運動場や図書室へ行く子どもが増えています。さらに充実した学校生活が送れるよう、来年度の学校教育の計画を見直していきます。

挨拶や言葉遣いの指導については、年間を通して各学級で取り組んできましたが、まだまだ全ての子どもたちに十分に浸透させることができていません。来年度に向けて、改めて月・週ごとの目標を意識させ、進んで挨拶をすることや、温かい話し方について、普段の学校生活の中で考えさせていきたいと思っております。

## 2 学校教育努力点について

人とのよりよい関わり方について考える 道徳教育	保護者	3.4(3.5)	○
	職員	3.3(3.3)	◎

3年間「自分も相手も大切にできる大生っ子」を主題とし、話し合い活動を充実させる工夫等を取り入れて道徳指導を行ってきました。どの学年でも、友達と意見を交流することで、人とのよりよい関わり方についての考えを深めることにつながりました。道徳でタブレットを活用した学年では、子どもたちの思考が広がる様子が見られました。そこで来年度からは、これまでの話し合い活動の取組を大切にしながら、他の教科においても、タブレットを活用した学習をあり方の検討を進めていこうと考えています。

## 3 学習指導について

分かりやすく楽しい授業づくり	保護者	3.4(3.7)	○	少人数・TT指導の充実	保護者	3.3(3.7)	○
	職員	3.0(3.3)	○		職員	3.0(3.4)	○

コロナ禍による子どもの学習意欲の低下を心配する保護者の方のご意見がありました。特に音楽や体育、家庭科等、グループ学習を中心とした活動が大きく制限を受け、意欲の低下につながるがありました。その中で、できる限り、知識を一方向的に教え込むのではなく、子どもたちが、考えたり話し合ったりする場面を多く取り入れ、主体的に楽しく学べるように工夫してきました。ご家庭での支えもあり、子どもたちは、頑張っって学習に取り組んでいたと思います。ありがとうございました。

今年度は、学習用タブレットが配備されましたが、準備や扱い方の指導に時間がかかる現状がありました。今後、宿題を含め、その効果的な活用を考え、より分かる・楽しい学習を目指してまいります。

## 4 生徒指導について

話しやすさ 相談のしやすさ	児童	3.7(3.8)	◎	明るく仲のよい 学級づくり	児童	3.6(3.6)	◎
	保護者	3.3(3.5)	○		保護者	3.5(3.6)	◎
家庭への連絡	保護者	3.5(3.7)	◎		職員	3.3(3.3)	◎

## 5 保護者・地域との連携について

各種たより、HPなどによる情報発信	保護者	3.3(3.4)	○	授業や学校生活を 参観する機会、授業 参観等の内容	保護者	3.4(3.4)	○
-------------------	-----	----------	---	---------------------------------	-----	----------	---

## 6 保護者の皆様からいただいた主なご意見について

- 教育活動、職員の心遣いに満足している。毎日楽しく通学できており感謝している。
- 家でごみ捨てがうまくできない。学校でも掃除の意味や目的を指導してほしい。
- スクールカウンセラーとの授業や相談が積極的に行われとてもいいと思った。
- 思ったよりもタブレットの活用ができていと感じた。自宅でも活用していきたい。

学校でも日々の生活の中で子どもの言動に目を配り、迅速に指導できるよう努めています。また月に1回程度、生徒指導に関する会議を行い、緊急時以外でも、児童の様子について情報を共有しています。しかし、生徒指導上の問題はいろいろな場面で気付かないところで起きることもあるため、家庭との連携が不可欠です。特に最近、スマホやゲーム等のネットトラブルが増えています。情報リテラシーやモラルを含め、今後も学校・家庭が連携して子どもたちを成長させることができるよう、ご協力をお願いします。

- コロナ禍でも、様々な行事に取り組んでもらえ、感謝している。
- 作品展は、従来の体育館展示の方が、密を防げ、鑑賞しやすいのではないかと。

運動会や学芸会、作品展等の行事は、子どもたちの大きな成長の機会として大切な時間です。また、その行事の期間に子どもが落ち着いて教科の学習に取り組むことも同時に大切であると考えます。来年度の行事につきましても、授業時数を十分に確保しながら、その中で充実した行事になるように内容を精選していきます。

今年度も、様々な場面で、本校教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。保護者の皆様からのご意見を参考にして、学校教育の充実と子どもの健全育成に努めたいと考えています。

今後も大生小学校の教育への一層のご理解とご協力をお願いします。

